

19冬季一時金 金額回答出揃う



2019.12.9
NO.635号
全港湾関西地方
阪神支部
大阪市港区築港
1-12-27
06-6574-8424
078-303-0800
全港湾は一人
でも入れます

要求提出

11月5日、大阪港湾労働者福祉センターにて冬季一時金第一回支部統一集団交渉が行われました。

畠山委員長による情勢報告があり、「他産業では収支が上下する中で、運輸産業全般に於いては、労働者の労働条件を確保する観点から収支を度外視し、賃上げ出来るよう頑張っていた」と呼びかけました。

次に、河野書記長より統一要求の説明があり、労働

11月19日時点

大新運送	540,000円+
日本コンテナ輸送	2.0ヶ月
菱倉運輸	2.26ヶ月
日本高速輸送	573,818円
三郵海陸運輸	528,000円+
大洋運輸	418,909円
サン・トランスポート	431,863円
神崎運輸	400,000円+
五洋港運	555,901円+
内外フォワーディング	1.9ヶ月+
天神運輸倉庫	390,000円
神戸フェリーセンター	1.7ヶ月
レックス	404,697円
日章トランス	398,300円
阪神コンテナビジネス	300,000円+
国際コンテナ輸送	1.95ヶ月
日本郵便輸送	2.15ヶ月
オーエスティ物流	410,000円
後藤回漕店	655,000円
シンケン	596,358円
三井倉庫サプライ	785,600円
谷井運輸	355,000円+
阪神高速トール神戸	1.9ヶ月
大阪海運	360,000円
名阪船舶	450,625円

回答指定日

最後に、年末年始を迎えるので、夏季よりも増額の回答をもって全分会が納得して対角線交渉に移行するよう、誠意ある交渉に臨むことを各店社に求めました。

11月19日、第一回支部統一集団交渉が行われました。

次に、河野書記長より統一要求の説明があり、労働

者にとって厳しい時代に突入している中で、そのあたりの事情を汲み取り、昨年実績以上の回答をしていたら、と話し合いました。

畠山委員長より「長時間労働」「標準運賃」の問題について話され、「運転手の取り合いが露骨に起きている業界である。阪神支部関連ではそのようなことが無いように」と注意を呼びかけました。

するよう、また、さらなる上積みと誠意ある対応を各店社に求めて集団交渉を終えました。

阪神支部2020年春闘討論集会 & 「機関紙コンクール」

下記日程で春闘討論集会を開催します。

日程：2020年1月18日(土) ~ 1月19日(日)
場所：神戸ホテル フルーツフラワー

併せて機関紙コンクールも開催します。

作成している分会は奮ってご応募願います。



旅先で一汗かいた真さんがおにぎりを食べながら言つ、「労働者ってのは、毎日つまい飯を

食ってるのかもしれないねえな。映画「男はつらいよ」のせりふを語録集から引いた おにぎりでもラーメンでも、仕事でぐったりと疲れたあとに思わず口から出てくる「つまい！」は、すき腹にしみて格別だろ。と、思える人はいい。「仕事がいんどい」「うえに「職場がしんどい」という人には、味どころか食事そのものがのどを通らぬ日さえあるに違いない。国の審議会が職場でのパワハラにあたる具体例をまとめた物を投げつける。無視する。どれも子どもに言い聞かすような内容だが、「ご丁寧に」も「誤ってぶつかると」などパワハラに該当しない例も記される。加害者や企業の言い逃れの例にしてはならない。明らかに「トヨタ自動車での労災事案では、自殺をした28歳の男性社員が上司から「ばか」「あほ」「死んだ方がいい」などの暴言を受けていたという「仕事のつらさを分かち合っつてね、働く喜びを知る。職場の仲間つてえのは、そのためにいるんじゃないねえか。労働者諸君」と真さんをまねてみる。

トラック海コン部会 組織拡大宣伝行動 数の強化に邁進!

11月15日、夢洲DICT前にて阪神支部海コン部会組織拡大宣伝行動を行いました。

宣伝カー3台を配置し、執行部と大阪ブロック員併せて24名が参加しました。ピラ配布の効率化を考えた午後からの行動となっていました。当日の待機車両は予想したほど多くありませんでした。通行する海コンドライバーからは「苦労様です」と労いの言葉もあり、参加者も笑顔で加入を訴えるなど手ごたえを感じました。DICTでのピラの配布と同時に、南港C-8前の待機場でも宣伝行動を行いました。また、海コン部会のメンバーが自ら考えた原稿をそれぞれがマイク宣伝するなど、インパクトが残る行動になったと思います。

次回に向けての意見が何点かあがっています。阪神支部の取り組みすべてに言える事ですが、一つひとつの行動の内容が濃く、組織全体が発展していくためにも、組合員からの色々な意見が必要なのではないでしょうか。組織拡大・強化は年間を通して取り組んでいますが、組合員は減少傾向にあります。運輸業界をはじめ、労働者の労働環境改善に向けての運動を大きく飛躍させていくには一人でも多くの仲間を増やすことが必要です。

来春は神戸での宣伝行動予定となっております。今後海コン部会のメンバーを中心に組織拡大・強化に取り組んでいきます。

書記次長 入江 友規

業界に対する問題提起や改善の必要性をそれぞれの言葉で訴えながら、阪神支部の数の力の強化に繋げなければなりません。

当日は事故や怪我もなく宣伝行動を無事に終える事ができ、総括会議の中でも、行動の反省点と



宣伝カー3台を配置しマイク宣伝

11・3大阪総がかり集会&神戸憲法集会 辺野古に基地はいらない! 9条改憲NO!



11月3日「輝け憲法!いかそつ9条!」11・3おおさか総がかり集会」が扇町公園で行われ、阪神支部から7名が参加し、全体で1200名が集まりました。

音楽の演奏や朝鮮学校の舞踊が会場を盛り上げ、スペシャルゲストとして京都大学大学院法学研究科教授の高山佳奈子

さんから「安倍政治を退陣に追い込むには、立憲勢力を伸展させることが重要であり、市民と野党の協力が大切である」と訴えられました。また、「日韓市民の連帯で、東アジアに平和を!」「辺野古に新基地はいらない!」「核兵器禁止条約を批准しよう!」など多彩な分野からのスピーチがあり、「9条改憲NO!」の全体のコールで改憲反対の決意を新たにしました。

同日、神戸市勤労会館大ホールで「日本国憲法公布73周年神戸憲法集会」が開催され、阪神支部から8



関西大学 高作正博教授

日常の政治的活動が重要である。市民運動こそ主役。集会やデモのある暮らし、『デモクラシー!』と関西ならではの表現で締めくくりました。

執行委員 鈴木 大介

中央トラック・海コン・バス部会

11月11・12日、日港福会館において中央執行委員3名・地本代表27名の参加で第一回トラック・海コン・バス合同会議が開催されました。

一日目は、交運労協事務局長である慶島氏による「ホワイト経営」について講義していただきました。運輸産業への時間外労働上限規制の導入について、「労働者側からの意見を運送業種別に集約し、改善基準告示の拘束時間を現行の3516時間から、今後見直しすることを要請した」と報告されました。その上

で各事業者の「ホワイト経営」の見える化を促すめる検討会を設置し、労働生産性の向上、多様な人材の確保、取引環境の適正化を進めていくと話されました。

次に、厚労省労働基準局監督課から城氏を招き「働き方改革関連法に基づき自動車運転者の取り巻く状況」と題し、学習会を行いました。いかにドライバー職が一般職に比べて労働時間が長く、低賃金で働いているかを分かりやすく表で説明していただき、「ガイドラインを設け改善に向けて

二日目は全体で現状報告や問題点を出し合い、阪神支部からは高齢者の事故が多発していること、にふれ、「定年延長を求めていく中で具体的に有給休暇の増加・適性検査の実施等、働き方にあわせた取り組みが必要ではないか」と提案しました。続けて国交省自動車貨物課の伊地知氏から、改正貨物運送約款について適正料金の進捗状況や、今後の課題・対策、また貨物自動車事業法の適正化をいかに実効性のあるものにしていくか

名、全体で550人を超える参加者が集まりました。記念講演で琉球大学在職中より基地問題をはじめ、沖縄の様々な運動に積極的に関わり、現在も各地で講演を行う関西大学法学部教授の高作正博さんを迎え、「2019年参院選後の政治状況と改憲の行方」のテーマで講演され、「私たちが市民運動が主である。選挙だけが民主主義ではなく、選挙が無い時こそ論議の掘り起こしが必要で『争点の地方化』、

等、これからの取り組みの報告がされました。各地方からの活動報告が行われ、関東からは2020オリ・パラリンピックに伴う交通規制について警察と意見交換会を行ったことや、女性ドライバーが急増するなか、新たな問題が発生しているとの報告。名古屋では白ナンバーのトラックが増加していることや、RTGの自動化についてトラックの進入方法等を港湾局と意見交換及び要請をおこなったこと。関西は近畿整備局への要請行動。海コンの陸上輸送における安全連絡会議の開催。阪神国際港湾(株)とのコンパス導入について

一日目は、交運労協事務局長である慶島氏による「ホワイト経営」について講義していただきました。運輸産業への時間外労働上限規制の導入について、「労働者側からの意見を運送業種別に集約し、改善基準告示の拘束時間を現行の3516時間から、今後見直しすることを要請した」と報告されました。その上

で各事業者の「ホワイト経営」の見える化を促すめる検討会を設置し、労働生産性の向上、多様な人材の確保、取引環境の適正化を進めていくと話されました。

次に、厚労省労働基準局監督課から城氏を招き「働き方改革関連法に基づき自動車運転者の取り巻く状況」と題し、学習会を行いました。いかにドライバー職が一般職に比べて労働時間が長く、低賃金で働いているかを分かりやすく表で説明していただき、「ガイドラインを設け改善に向けて

二日目は全体で現状報告や問題点を出し合い、阪神支部からは高齢者の事故が多発していること、にふれ、「定年延長を求めていく中で具体的に有給休暇の増加・適性検査の実施等、働き方にあわせた取り組みが必要ではないか」と提案しました。続けて国交省自動車貨物課の伊地知氏から、改正貨物運送約款について適正料金の進捗状況や、今後の課題・対策、また貨物自動車事業法の適正化をいかに実効性のあるものにしていくか

名、全体で550人を超える参加者が集まりました。記念講演で琉球大学在職中より基地問題をはじめ、沖縄の様々な運動に積極的に関わり、現在も各地で講演を行う関西大学法学部教授の高作正博さんを迎え、「2019年参院選後の政治状況と改憲の行方」のテーマで講演され、「私たちが市民運動が主である。選挙だけが民主主義ではなく、選挙が無い時こそ論議の掘り起こしが必要で『争点の地方化』、

等、これからの取り組みの報告がされました。各地方からの活動報告が行われ、関東からは2020オリ・パラリンピックに伴う交通規制について警察と意見交換会を行ったことや、女性ドライバーが急増するなか、新たな問題が発生しているとの報告。名古屋では白ナンバーのトラックが増加していることや、RTGの自動化についてトラックの進入方法等を港湾局と意見交換及び要請をおこなったこと。関西は近畿整備局への要請行動。海コンの陸上輸送における安全連絡会議の開催。阪神国際港湾(株)とのコンパス導入について

副委員長 松本 栄一

カジノをあかん！夢洲あぶない！10・22市民集会 カジノを阻止して 安心・安全な大阪を！



エルおおさかから扇町公園までカジノ反対のパレード

10月22日、エルシアターで開催された「カジノあかん！夢洲あぶない！10・22市民集会」は立ち見で通路まで埋め尽くす800人を超える参加者で超満員。多彩な内容で「カジノを阻止してまっとうな大阪を」と訴えました。

集会は、カジノに反対する大阪連絡会、カジノ問題を考える大阪ネットワーク、どないする大阪の未来ネット、大阪カジノに反対する市民の会など28団体が行った。環境問題の学習も行った。幅広い結果となりました。

呼びかけ人を代表して平松邦夫元大阪市長は「数さえあれば何でもできるという風潮が広がる中、あきらめずに立ち上がろう」と開会あいさつされました。

大学教授などの有識者から、夢洲の現状を視察した際のゴミ埋め立て地の1区から、万博予定地の2区へ

汚染水が間欠泉のように送り込まれるビデオでの報告や、南海トラフ地震で想定される夢洲の被害についての講演がされました。

リレートークでは「依存症は子どもや親など多くの人を不幸にまき込む」。依存症は社会の問題。私は社会に積極的にかかわる医師になりたい。医学生「カジノは中小業者を疲弊させ経済とまち・くらしを破壊する」。夢洲は渡り鳥の楽園。自然環境保全協会が「標榜は日本人。大阪周辺の一般人だ」など10人が発言。関西地本の大野委員長もリレートークに参加され「カジノは賭博場であり、暴力団も関与。依存症や多重債務者も増える。何よりも臨港地区は我われ港湾労働者が日常業務を生業とする職域である。港湾労働者の安心安全な職場環境を守るためにも断固反対する」と訴えました。

大阪府・市が、本来事業者が行うべき環境アセスメントを来年2月、前倒しで肩代わりしようとする中、「夢洲が危険だと周知できれば流れが変わる。その手段の一つの『市民が望む環境アセスメント』で経産省や万博協会などへ働きかけを強めよう」と大阪を知り

考える会の中野雅司さんが提案しました。「カジノに反対する和歌山」畑中代表や、北海道・横浜・長崎

・台湾からビデオメッセージがあり、全国カジノ賭博場設置反対全国連絡会協議会 新里宏二代表（弁護士）から連帯のあいさつがされ、あかん！カジノ女性アピールの藤永のぶよさんは「来年はカジノを許さないたたかいのヤマ場。集いや宣伝、署名に取り組み、カジノはいらない！の声で圧倒しましょう」と呼びかけました。

集会后、500人が参加して扇町公園までパレード。「カジノをやめて福祉にまわせ」などのシュプレヒコールに沿道の反応も良くと、声援も飛び交うパレードとなりました。

書記次長 久保田 稔



リレートークで登壇した関西地本 大野委員長

権力の監視 戦争をさせない！ 権力に負けない記者 望月衣塑子さん

11月15日、神戸市勤労会館大ホールに於いてサンテレビジョン労組と兵庫労連の共催による東京新聞社会部記者 望月衣塑子さん講演会「記者から見た安倍政権メディア規制・表現の自由」が開催されました。約450名の参加がありました。ホールは満員となりました。サンテレビジョン労組の花田委員長より開会のあいさつがあり、「地元兵庫のマスコミとして、必要な情報

を発信していきたい」と決意を述べられました。望月さんは「今回の講演会をきっかけに今まであまり政治に興味がなかった人や、若年層の人たちに政治を考えてもらえきつかけにしてもらいたい」と思いを語られました。

望月さんは官邸会見で菅官房長官に森友・加計疑惑について政府はいまだに国民に説明責任を果たしていないため、政府が聞かれ

て困る鋭い質問を投げかけていました。しかし、菅官房長官からは、事実に基づかない質問と言われるなど、取材に基づき質問しているにも関わらず、政府はまともな回答しようとはしませんでした。

また、それにより一年半以上続く会見での妨害を受けてきました。2017年8月には官邸報道室から「望月の質問だけは制限したい」との圧力をかけられ、他の記者が4〜5問質問ができるところ1問だけに制限されるなど、政府は核心を突かれた質問を避けようとしていることは明らかです。本来であれば記者の手が完全に下がるまで質疑応答するのが慣例となっているそうです。こういった圧力を受ける中、一歩も引きさがらなく国民の知る権利の為に先頭に立って取材、質問をされていることに、労働組合としても生かせることがあるのではないかと感じました。

我々労働組合も組合員の為に日々労働条件の向上に向けて活動していきます。会社と交渉を行う時は組合員の声を届けようと、取材ではありませぬがいろいろ必要な望も聞いたりします。しかし、

望月さんの活動に興味が出ると共に、私にとってこれからの活動に非常に勉強になった講演会でした。

教育部員 河本 英博



望月 衣塑子さん

そういった活動に快く思っていない人がいることも事実としてあります。その中でも望月さんのように折れない心と正義感を持ち活動を続けていく事が大切だと講演を聞いていて、自分もこれから更に頑張っていこうと勇気をもらいました。

講演が終わった後に参加者に感想を聞くと、「話かとても上手だった」「時間を忘れるぐらい話に聞き入った」と話す方もいました。また望月さんは書籍を出版されており、その本にサインを求める方もいました。

講演の中で菅官房長官のモノマネをするなどして参加者から笑いが出るのを見ていて、人を飽きさせない惹きつける話し方に、ただただすごいなと感じました。

兵庫収穫祭 安全な食料は日本の大地から

組合員と家族 楽しく交流



今年も「安全な食料は日本の大地から」をメインスローガンに、11月10日に西神高塚公園に於いて兵庫収穫祭が開催されました。当日は晴天に恵まれ、約2千人の来場者で賑わいました。

今年も「安全な食料は日本の大地から」をメインスローガンに、11月10日に西神高塚公園に於いて兵庫収穫祭が開催されました。当日は晴天に恵まれ、約2千人の来場者で賑わいました。



大盛況なイカ焼き

農産野菜や安全で美味しい食べ物が多数出店されました。阪神支部は神戸ブロックから大好評の「イカ焼き」、青年部からは子供たちに大人気の「スーパーボールすくい」を出店しました。子供たちが遊ぶことのできるお店が少ないこともあり、青年部のスーパーボールすくいは毎年多くの子供たちで賑わいます。今年も昨年に続き、メダ

カマヤん 日本体験 ありむら港



10月27日、摩耶グラウンドにおいて神戸港湾主催・戸支部チームを含む5チームの参加で開催されました。神戸港湾第36回ソフトボール大会 初回4点先制するも一回戦敗退

最後に河野書記長より「このように組合員が集まる行事はほと



執行部・ブロック・青年部の参加者一同

ルなどの変わり種も入れていたので子供たちはポイが破れてからも諦めずに必死になつてすくおうとしていたりと微笑ましい光景に楽しく出店をすることができました。当日は執行部やブロック委員、青年部役員だけでなく、多くの組合員も家族連れで参加し、楽しく交流することができました。最後に河野書記長より「このように組合員が集まる行事はほと

た。一昨年は悪天候で中止。昨年は、神戸港に甚大な被害をもたらした台風の影響により大会は事前に中止が決定。実に3年ぶりの開催となりました。当日は天候に恵まれ、神戸港湾副議長の橋本氏の開会あいさつで始まり、阪神支部チームは第一試合でフレイボール。対する相手は検数労連チーム。阪神支部チームは先行で、初回に4点を先制して幸先のいい流れになるかと思いきや、なんとその裏には6点をとられるという気が抜けない試合運びになりました。その



阪神支部チームの面々

後1点を返すも、さらに3点をとられ、最終スコアは5対9。残念ながら一回戦での敗退となりました。その後は他の試合の審判を務めるなどして他労組との交流も深め、有意義な時間を過ごしました。優勝はサンソー港運チームとなり、ソフトボール大会は閉会となりました。日曜日にもかかわらず参加した皆さん大変お疲れ様でした。来年は優勝を目指してがんばりましょう。副委員長 松本 栄一

分かるかな？

懸賞クイズ



【問題】

1+1=2 1+0=1
11+11=4 11+12=3
では、111+1111= の答えは？

634号の回答

- 1. 蝸牛 (カタツムリ) 2. 信天翁 (アホウドリ)
- 3. 海獺 (ラッコ) 4. 河豚 (フグ)
- 5. 蜻蛉 (トンボ) 6. 人鳥 (ペンギン)
- 7. 熊貓 (パンダ) 8. 土竜 (モグラ)
- 9. 蛤 (ハマグリ) 10. 海胆 (ウニ)

14名の方から応募があり、6名が全員が正解でした。抽選の結果、下記の5人の方にQ.U.Oカードを進呈します。

上田周一・浜田正志・今村光・竹内勅文・矢田貝和義 (大運)

635号の締め切り日は、12月20日(金)です。ふるってご応募ください。